

事務事業名		街路事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	建設水道部
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	課・室	都市計画課
	政策	06	身近な生活基盤の充実	係	監理計画係・街路公園係
	施策	03	暮らしを支える道路網の整備	内線電話	269, 268, 270
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	8款	土木費	計上	
	項	4項	都市計画費	実施期間	
	目	2目	街路費	平成29年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	路線を利用する沿線住民	都市計画道路の整備により、市街地への誘導、安全で円滑な交通を確保し利便性と快適性を高める。	
現状・課題	都市施設の骨格となる都市計画道路網の整備を図るとともに、都市施設に必要な機能の拡充を図ってきている。現在まで未整備の箇所も多くあるため、計画的に事業を進めていく必要がある。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	都市計画法	
事務事業概要	都市計画道路の整備により、アクセスの向上及び安心・安全な交通空間の確保を図ります。		
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	県街路事業市負担金		1回

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	43,759,000	29,954,000
補正・流用等		円	5,086,000	303,000	—	
合計		円	48,845,000	30,257,000	63,894,000	
決算（見込）額 A			円	47,480,780	30,175,870	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円	42,000,000	18,500,000	54,900,000
	その他特定財源		円			
R2は予算額	一般財源		円	5,480,780	11,675,870	8,994,000
正規職員数			人	0.32	0.47	0.47
人件費 B			円	2,058,880	3,027,740	3,027,740
総事業費 A+B			円	49,539,660	33,203,610	66,921,740
市民1人当たりコスト			円	1,158	780	1,579

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
都市計画道路整備率		維持	目標	67.2	%	67.2	%	67.2	%
			成果	67.2	%	67.2	%	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	都市施設の骨格となる都市計画道路網を整備することにより、交通機能、都市環境、ライフライン、防災機能の拡充を図るため。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引き続き、都市計画道路の事業実施に向け手続きを進める。						

